

会 議 の 経 過

1 開 会 午後3時

(小椋教育長) これより第6回倉吉市教育委員会定例会を開会する。

2 前回議事録承認

3 議事録署名委員の選出 高橋委員

4 議 事

(1) 議案第17号 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について

(資料に沿って文化財課長説明)

教育長 何かご質問があればお願いします。

委 員 特に反対ではないが、令和3年度の中期計画の中でいろいろと施策がうたわれていますが保存した後の計画維持とか、活用の仕方についてしっかり考えて具体的に動いていただきたい。保存自体が目的ではなく保存した後景観一体をどう活用するのが大きな課題だと思いますのでよろしくお願いします。

教育長 それについては伝建地区の保存計画が今あるので、それを保存活用計画と作り直している作業をしています。その中にも具体的に現状変更のことやどこまで支援ができるか見直さないといけないのかもしれませんが、その辺については結論は出ていません。委員がおっしゃるように活用に重きを置かれていきますので、そこはがんばりたいです。ほかにはいかがでしょうか。

それでは議案の第24号この保存計画の変更についてご承認を頂けますでしょうか。

(各委員意見なし)・・・承認

5 協議事項

(1) 令和2年度倉吉市の重点施策の実績及び評価について

(資料に沿って、各課・館・所長説明)

教育長 何かありませんか。

委 員 学力向上の推進ですが、中学校の標準学力調査(CRT)を今まで通り全部の学校がして平均がでているところですか？全部ができてない場合、似たような数字になるかもしれませんがそれをもって評価するのはどうかなと思いますがいかがでしょうか。

教育長 今ご指摘の点は、学校教育課は空欄にしていますよね。ほかのコロナ関係でできなかったところはCの評価をつけているところがあって、事務局内で統一ができていません。そこも含めてコロナ関係でできなかったことについてどのように扱うか後で委員のみなさんにご意見をいただきたいと思います。

学校教育課長 まず、学力向上の推進では学力向上のために講師等をよんで授業改善に役立てるといいう取り組みをしているのを知っておいてください。それから、CRT、NRTにつきましては業者テストです。全国的に多くの学校が取り組んでいます。全国的偏差値がでてきて、その偏差値をみさせていただいたところ50いっており何%か上回っているのでこのような表記をさせていただいています。

委員

小学校はできなかったのですか。

学校教育課長

小学校はNRTをやっているところで、CRTのほうがどちらかというと基礎的なものです。実は中学校につきましては、NRT、CRTを実施しています。両方とも実施していますがこれをまとめるときに、中学校はNRTを5月に実施しているのあまり参考できないので5月に実施している理由は前年度の力がついていっているかどうかを中学校がしっかり把握するために実施し、改善に結びつけています。CRTについては中学校では年度末に実施し、その年度の力を見るというところでここに表記しています。なお、小学校につきましては、CRTを実施せずにNRTを年度末に実施する。その年度末の学力がどうかを学校側がみて分析しながら次の改善に役立てています。小学校はNRT、中学校はCRTというようにしています。

委員

今年度は早い時点で小学校の結果は分かっていますか。なかなか学力調査はできないので学校訪問に行ったときも比較するものがなかなかなくて、授業がうまくできているかわかりにくかったこともあり、今年度もどうなるかはわからない状況ですね。比較するものがあるかないでは学校訪問に行っても子ども達が授業を理解しているかなかなか見えないので、その辺を検討していただければと思います。

学校教育課長

今おっしゃったところで、全国学力学習状況調査に頼っていてもだめだろうと、市予算でNRT、CRT業者のものを使うということ、そのほかに県が学力調査実施するようになるので倉吉も参加してというので取り組んでいきたいと考えています。今年度から県の学力調査も実施されるということを知っておいてください。

教育長

委員がおっしゃっているのは、NRTの結果で市内の13校の比較はできますか。

学校教育課長

できます。

教育長

できるのだったら本当にここは空欄なんですか？という意味も含まれていると思います。なのでここが空欄になっているのは、県外からの講師が呼べなかったということですか。

委員

指標自体が全国学力テストを受けた結果で評価するとか、県外から講師を呼んできて評価すること自体が評価の仕方が間違っているんじゃないでしょうか。学力が本場で上がっているかどうかを判断する指標の1つとして全国学力テストがあるのでしようし、そこのところを次年度で結構ですが、4ページの1番上に各学校に助言に行っておられますよね。助言に行った回数ではなくて、助言に行った後の授業改善がきちんとできていれば回数関係なくAでもいいと思います。そのところの評価基準となる元が曖昧ではないか、やりやすい指標を選んでおられませんか。だからコロナ禍でできなかったからCなのか、評価しませんと最後に評価のことになりますがそういう風を感じています。以上です。

学校教育課長

ありがとうございます。

おっしゃることは分かります。学力向上の推進を支援というところにつきまして、小中連携の取り組みとしています。ただコロナの影響で統一の歩調を合わせることができなかったのになかなかそれを審議するのも問題があると思ひまして、それでここを空欄としていることをご理解いただければと思います。ただ指標については毎年見直しをさせていただいておりますが、難しいところです。

委員

当て番が必要なのはわかります。例えば診断ができなかったから評価しないとかではなく学校現場にヒアリングをする等して、昨年よりもレベルがあがっているとか今年の生徒はまだまだとかそういった比較は各学校でできるのではないかと思います。

す。そういったものをヒアリングしながら評価に反映されて、さらに次の施策に活かしていくといいのではないかと思います。

事務局長 ありがとうございます。参考にさせていただきます。それを指標に落とし込んでいきたいと思います。

教育長 ほかには委員さん方よろしいですか。なければ実績評価を空欄にするのか、Cをつけるのか統一しておかないと思うのですが。

委員 各課のものですか。

教育長 各課のものです。課ごとに違っているのです。

委員 個人的な意見ですが、コロナ禍で不可抗力としてできなければ、その他のものをきちんとしていればBでもいいと思います。コロナ禍でできなかったからCではなく、できないものは仕方ないのでそれに対してどういう取り組みをしたかということで、まったく何もできなければCではなく評価せずでもいいかなと個人的には思います。

教育長 そこで気になるのがページを飛びますが、11、12ページの成人式の件は私はCにならないと個人的に思います。

委員 私もBでいいと思います。

委員 私もこのページを見たときに感じました。コロナだから仕方ないのは不可抗力みたいなもので、ずっと実行委員会とかしてますよね。しっかりと整えてきているのにCかと感じました。やはりできなくて延期したのはやむを得ないけどその過程はすごく頑張っているのです。私はCではないと思います。コロナでできなくてCにするのはその内容を見て評価すべきでないかと思います。

教育長 ありがとうございます。

委員 ですから12ページの教育総務課の高校生通学費の補助、当初の予算と対比してどうのこうのではなく、やっているのでも最低でもBはつくと思いますし、14ページの看護大、短大の公開講座はできなかったとしてもできる範囲でやったのでBという風に個人的には思っています。一方で計画をやったからAという評価も目に付くので、そのあたりは教育委員会の中で当初の計画通りやったらB、それ以上140%やったらAという基準を過去に聞いたことがあるので統一していただきたいと思います。

委員 併せて評価のことでいうと、最終表記の同じ項目のところの最終評価一つであるはずがそれぞれ実績評価とか施策評価と同じラインがあったり統一性がないのでそのところ全体的に見直しておいていただきたいと思います。

教育長 もう少しわかりやすくなりませんか。1番最初の項目ごとで空欄をつくって区切るとか、ページに入る量が限られているのはわかるけれど、3、4ページはよろしいですか。

委員 3、4ページの道徳教育、コロナで乳幼児のふれあい会は中止して道徳教育自体は各校で取り組んでおられると思います。Bという評価がついていますので、そのあたり道徳教育について評価にコメントがないので付け足しておいていただければ。

学校教育課長 わかりました。

委員 Bということでいいと思います。

教育長 では5、6ページはいかがでしょうか。

委員 気になったのが、6ページの倉吉市独自の「倉吉検定」。この「倉吉検定」はすべての中学校と書いてありますが、どのような参加でしょうか。

学校教育課長 検定は、風土記をつくっておりますので風土記の問題を出すようにしています。ど

れだけ倉吉のことを知っているのかテストを実施しております。学年は各中学校に任せていますが、だいたい中学2年生を中心に実施しています。

委員 わかりました。希望者なのかなと思ったんですが、2年生を中心に受けている。同じするなら、深いところを、もう少しレベルが上がるようなことができればと思います。

学校教育課長 そのために意欲付けというところで、教育長から表彰なり賞品なり昨年度からしています。少しでも意欲付けに繋がればと考えています。

教育長 ほかにはいかがでしょうか。

委員 先ほどの5、6ページ真ん中の線があってそれぞれ評価をつけていかないといけないんですよね。4のたくましい体の育成は授業をしているのでここは必ず評価を書いてほしいです。

教育長 そうなると倉吉独自の教材づくり、風土記の活用のところは実績評価BかAか。Bです。

学校教育課長 全体の豊かな心とたくましく生きる力をもつ子ども育成の施策評価はどうですか。

学校教育課長 Bです。

教育長 6ページの中程、喫煙防止教育を小学校8校、中学校3校で実施。Bでいいじゃないですか？

学校教育課長 ありがとうございます。

委員 3の施策評価は全体的にはBでいいですよ。

教育長 はい。

そうなると2ページの空欄が気になりますが後回しにしましょう。9、10ページはどうでしょうか。10ページも実績評価のところに空欄があります。「淀屋サミット報告会」ができなかったの。

学校教育課長 計画を各学校が行って、関係機関にも出かけていくということをしています。

教育長 それからそれぞれの学校から取り組みの報告をもらって、それを各学校に横に展開することを行いました。

委員 Bでいいじゃないでしょうか。

教育長 Bを実績評価に入れさせてもらっていいですか。

学校教育課長 ありがとうございます。

教育長 あとはいかがでしょうか。

委員 実績評価ではないですが、一言。5の学校運営のところで、地域学校委員会の様子を見せていただきました。見せていただいて本当によかったです。聞いているだけではどういう活動をされているのかわからなかったし、あるところでは委員になってもなかなか参加できないことを聞いていたので地域学校委員会の様子を見せてもらって活動や意見が、よりよく学校に反映されているので本当によかったなと思います。

教育長 文章で何か追記できますか。地域学校委員会の状況を教育委員のみなさんに報告してよりよく分かってもらった。というような。

学校教育課長 そこまではしていません。

委員 学校と地域学校委員さんがお互いに意見を出し合って学校のよりよい運営に、というような言葉が少し入った方がいいのかなと思います。

学校教育課長 分かりました。

教育長 ありがとうございます。少し追加させてもらいます。表記は任せてもらっていいで

すか。

委員 はい。

教育長 次の 11、12 ページはいかがですか。委員から高校生の通学助成の C はおかしいと。私もおかしいと思います。

教育総務課長 指標として、ベースになる予算化として今回 C 評価をつけました。ですが実際予算はかなり膨らませたということがあり、C として表記しましたが今回 B としていただければと思います。

教育長 ほかにありますか。

委員 成人式

教育長 成人式 B でいいですか。(委員承諾)

委員 先ほど言ったように、これも C でないと感じたのは成人式に向けて一生懸命実行委員はされているのでその成果を私は認めてもいいと思います。コロナで安全をとって延ばしたということなので。C ではなく B でいいと思います。

事務局長 ありがとうございます。この評価をするときに B が目的、目標を達成したということだったので実施できなかったということについては下回ったということにして C にしました。先ほどからあるようにコロナ等の状況で実施できないときはどうするか、基準を追記するような形で、こういったことがあったのでこうした等、評価基準自体の表記をもう少し見直していくのか検討が必要かと思います。

教育長 考え方として個人的な意見を言わせてもらおうと、コロナの状況は何百年に 1 度、どうしようもない状況なので仕方ないと思います。それに変わる何らかの別の方法でやってこれたのであれば個人的には B でいいと思います。今日、委員さん方のご意見を聞いてその方向を決めたらいいと思います。

計画通りにできなくてもなんらかの代替えの方法で努力した様子が見られたら B にする考え方でいいですか。

(委員承諾)

委員 ありがとうございます。では、成人式のところの実績評価は B で。

学校給食のところで、学校保健委員会 1 回とか 3 回と回数を書いてあるのは何でしょうか。

給食センター所長 各学校で行われている委員会に給食センターの栄養士が出かけて行った数です。

委員 学校保健委員会にも行くんですね。

給食センター所長 はい。

教育長 よろしいですか。(委員承諾)

委員 8 の施策評価は B でいいではないでしょうか？

8 の実績評価 1、2 とも B で、施策評価も全体として B で。

教育長 ありがとうございます。

委員 青少年の健全育成については B でいいと思います。

教育長 ありがとうございます。ここの実績評価は B で。次ページ 15、16 ページに進みます。

委員 10 の主要施策 4、A 評価がついていますがこれは最終評価の wi-fi がついて全公民館で活用されたということで、整備ができただけなら B だと思います。活用されたということの評価して A にもってこられた理解でよいでしょうか？

事務局長 年度当初には予定がなかったのですが、コロナの対策で急遽計画をしたのが一つ、導

入後はさっそく活用して会議、研修等を実施しておりますので今年度当初の段階で予定のなかったものをここまで大きくすすめたということでAにしました。

委員 はい。そのあたりが最終評価の文言で読み取れなかったもので、わかりました。全体的にみなさんがAでよければ私は異論はありません。いきすぎかなと少し思っています。欲を言えばAをつけるなら、例えば図書館の読み聞かせをリモートで公民館を使ってできなかったか。そういったところまで施策が教育委員会全体の中に広がっていくならAをつけてもいいと個人的には思っております。

事務局長 はい、その辺しっかりと連携をとっていきたいと思います。

教育長 評価自体、Aでいいですか

委員 みなさんがよければ。(委員承諾)

委員 もう一つ、16ページの体育・スポーツの振興のところ評価Aはみなさんどう思われるかお聞きしたいです。「コロナ対策及び子どものスポーツ実態調査を中心に審議しスポ少指導者補助を新設しR3から実施予定となった」とAがついていますが、補助をすることになり、それでAということで、ほかの方がよければ。個人的にはBかなと思っています。

事務局長 これにつきましては、青少年のスポーツ団体に実態調査をさせていただきました。その中で課題として出てきた指導者への支援について、審議会の中でしっかりと協議をしていただいて、倉吉市の取り組みとして支援していこうというところまで議論していただいた。今まで手をつけることができてなかったソフト部分について、具体的な提案、実施に結び付けることができたのでAの評価をさせていただきました。

委員 わかりました。生涯学習課が能動的にこういったことを計画して審議会に図ったのであれば胸をはってAという評価でいいと思います。

調査は自発的に生涯学習課が発案して調査をしないといけないということに至ったのか、ヒアリングをいろいろした上でやったのであればそれは立派なことですがそのあたりはいかがでしょうか。

事務局長 実際のところなかなか実態がつかめていないということがありまして、できる限り各種団体あたりまして調査をさせていただきました。こちらは能動的にということになりますし、その中から見えてきた課題についてどういった解決策があるか、その提案をしながら審議をいただきました。

教育長 実態調査はずっとしたかったんです。それがなかなか出来ずによく、2年度に出来て、その中でやはり何らかの補助が必要だろうというのは、こちら側から審議会への提案でした。

委員 はい。ありがとうございました。

教育長 他には、よろしいでしょうか。

委員 18ページ中段に、Aがついてるんですけども。なにがAだったんですか。

教育長 学校開放に係る分ですか。

委員 そうです、学校開放の分です。海洋センターもあるんです。

教育長 指定管理が実現できたという意味だと思いますが。

社会教育課長補佐 こちらの評価については、海洋センターの指定管理が正式に決まった、それが実現したということでA評価にさせていただいております。

委員 それは当初予定にはなかったんですか。

社会教育課長補佐 当初から計画をしていたんですけども、なかなか受け手がなかったというところか

ら協議をしていって、最終的に公募をかけて正式に決まったというところでAにしました。

教育長 委員 それならBでもいいじゃないでしょうか。
委員 政策にも全くなかったけど、やっぱりこれちゃんとしなきゃいけないっていうのでそれを進める中で、今までずっとなかなかできなくてようやくできたんです、はAにはならないような気はしますけど。

教育長 ただこういう評価の時には、そういう内輪話は表には多分出てきませんからシビアにできたならBでもそれはそれでいいと私は思います。

委員 Aにされるのであれば、例えば5年あたりの計画の中で実現したとかそういう最終文言があればちょっと意を組み取るところがあるかもしれない。今、委員がおっしゃったように当初計画通りにできたということで、Bで妥当じゃないかと思います。

教育長 それでは、実績評価はBに修正させてもらいます。19、20ページはいかがでしょうか。ここはよさそうですね。

委員 ちょっと一つだけ質問です。評価の冒頭でAはどうかなという気はしますが、意見がなければ、ちょっと全然違う話。現場の進捗状況は管理職の方が見に行かれるんですか。1ヵ月に1回とか、工程表をもらった中で、ここまで出来ましたとか。例えばその建前が終わりましたら見に行きますよね。そういったことをやはりきちっと管理されるわけですね。

社会教育課長補佐 はい、出来高確認はすでにやっております。

委員 出来高確認、途中もですか。

社会教育課長補佐 はい。

委員 わかりました。

教育長 ありがとうございます。評価はそのままでよろしゅうございますか。

(委員承諾)

教育長 21ページ、22ページはいかがですか。今までの考え方でいくと博物館のCをBでいいんじゃないかっていう考え方になると思いますが、いかがでしょうか。博物館もだいぶ工夫してもらいました。(委員承諾)

では22ページの中程CのところはBに修正させてもらいます。

教育長 それでは、23、24ページ、図書館いかがでしょうか。よさそうですね。

事務局長 2ページが一番下の実績評価について空欄が残ってるかなと思いますが。

教育長 そうそう、学力向上の部分。これは県外から講師を一切呼ばなかったんですよね。

学校教育課長 そうですね。小中のその授業改善に向けての取り組みっていうのもなかなか集まることができなかった。

教育長 Cにしましょうか。

学校教育課長 Cですか。

教育長 Cです。

委員 今1、2ページが出てるので、1ページの真ん中のところの小学校適正化のところ準備のところ1ページの真ん中の端のところ右端、小規模転入制度でいいですか。

教育長 小規模特認校制度です。

委員 正しい表現に直していただければと思います。

教育長 ありがとうございます。小規模特認校制度です。他に漏れはありませんでしょうか。事務局のほうからでもあれば、よろしいですか。

委員 すみません、24 ページのところの山上億良のところでも多かったですけど地域の小中学校とかそういう参加のことが少し説明があるといいかなと思ったんですけど。

教育長 そうですね。市内の小学校もかなりたくさん、特に明倫小学校はとてもよかったので学校賞をもらいました。

委員 それはすごく見て思ったので、そういうことをこの評価の中に入れてあると A かなと。

図書館長 追記をさせていただくということでよろしいでしょうか。

教育長 はい。

委員 山上億良を通じて、明倫小学校がたくさん応募されたということの中で学力向上にも繋がってくるんじゃないかと思うんです。そういった連携を今後どんどん進めていただきたいなと思います。

教育長 承知しました。ほかにはよろしゅうございますか。長時間、たくさんのご意見ありがとうございました。では、協議事項の（2）令和3年度倉吉市の重点施策に基づく実施計画についてこれも別冊でございます。

（2）令和3年度倉吉市の重点施策に基づく実施計画について

（資料に沿って、各課・館・所長説明）

委員 1 ページのところの、家庭教育の充実 PTA 連合会と共催による教育講演会で、携帯電話スマートフォンのルールづくりの検討っていうのは、これは何か PTA の方から要望があった事項でしょうか。

学校教育課長 こちらにつきましては、問題行動等のところ見ていただいてずっと説明のような問題が起こっております。そういったところで、以前からこのスマートフォン、携帯電話の扱いにつきましては、一緒に講演等をさせていただいておりますが、より充実させていく必要があるのかなと。最近問題が多々起こっておりますのでしっかり連携していく必要があるということでこのような計画を立てさせていただいてるところです。

教育長 これは連合会にもお話ししてありますか。

委員 せっくなのでしっかりしたもの。小学生も今親のものを使ってることもありますので、中学校も含めてしっかりとしたルールを作ってほしいですし、保護者に対する講演会もコロナ禍でできないかもしれませんが、やっぱりそこもしっかりとさせていただけたらと思います。子供たちに対しても、特に中学生、講演等で使い方についてもしていただけたらなと思います。

教育長 このルールは、親が子に示すというイメージですか。

学校教育課長 親が子どもに示すルールといいますか。

教育長 本来は中学生ぐらいだったらスマホを使うルールは自分らで作ろうという動きがあっただけのほうがいい。私のイメージは何年か前に話しましたが、各中学校の生徒会代表を集めて、ルールづくりしようよという会を作ってもいい。それをそれぞれの学校に持ち帰って、5校でこんなこと話し合っていますということ各学校で話題にしてもらって最終的な約束を3つぐらい作って、たくさんはいけませんよ。風呂に入ってる時は使わないとか、寝床に入ったら見ないとか、もう誰が見てもよくわかる約束を子どもたちの手で作らせる。

委員 相乗りで、教育長がおっしゃることプラス将来的にタブレットを持って帰るとか家

庭学習に活用するとかっているんなことが出てくると思うので、その辺りも含めて子どもたちは子どもたちで、PTAはPTAでそれぞれ勉強する機会とかルールづくりをする会を充実させていただければというふうに思っています。

学校教育課長
教育長

はい、わかりました。

ぜひ。淀屋サミットの中でできればそれを話題にしてもいいかもしれないし、別途集める時間が難しければ、また工夫しましょう。

学校教育課長
教育長
委 員

はい、ありがとうございます。

他にありませんか。

山上億良の受付が昨年度は7月から行われたとのことですが、今回は8月からの受付開始となっているんですけど、早めにした効果が出たのなら、もう7月からスタートしてもいいんじゃないかと思っておりますがどうでしょう。

図書館長

これにつきましては7月も検討はしたんですけど、県の委員会によりますと小学生の作家の指導というようなことをちょっとこの7月に取り組んで募集をかけたらどうかというところでの8月開始としたところです。

委 員
教育長
図書館長

はい、わかりました。

短歌を作る教室で作った歌をそのまま応募できるでしょう。

それでも結構ですし、それをさらに磨きかけて応募していただくことも可能です。そのきっかけづくりみたいなところを夏休みに取り組んでおります。

教育長

だけども募集期間は別にそれが早くても、問題はないかっていうことを言っておられるわけですよ。

委 員
図書館長
教育長

せっかく7月でいい効果が出たって先ほど紹介があったんで。

そうですね。7月からやります。

ありがとうございます。ぜひ、お願いいたします。他に何かお気づきのことありませんでしょうか。

委 員

2つほど。一つは不登校いじめについて、重点施策の中で当然に取り組んでいかれるわけですが、しっかりとここのところをやっていただきたいということが一つ。それから各課共通ですが、令和3年度は令和2年度の施策の反省点をもう1回整理した上で令和3年度の施策にきちっと盛り込まれているかどうか検証しておいていただきたい。単なる整備計画だから上げましたとか。昨年度と同じ内容ですが、計画ですから仕方ないとは思いますが中身がどうかと思います。先ほど学校教育課の方に要望しましたが、指導改善に行った後のフォローがきちっとできて、そのところが先生方のレベルが上がっていくとか。そういったところを、各課でしっかりと実施、検証をお願いしておきたいと思いますのでよろしくお願いします。

教育長
教育長

難しいけど、大事な話ですから頑張らしましょう。

他になければ一つ給食センター。親子で学ぶ食の教室っていうのは、とてもいい事業だと私は思っていてコロナの関係で給食センターに集まれないということはわかるんですが、コロナが落ち着いたらやっぱり給食センターに親も来てもらってあそこで給食を食べるという形に戻して欲しいなと思っています。今年度は今の計画でもちろんOKですけど、来年戻せるかわかりませんが、ちょっと覚えていてもらいたいです。

給食センター所長
教育長

はい、わかりました。

他にございませんか。ないようでしたら協議事項を終わらせていただきたいと思

ますが。(委員承諾)

はい、ありがとうございました。では進行させていただきます。

6 教育長報告

教育長報告(教育長 別紙のとおり)

(資料に沿って、教育長説明)

教育長

何かご質問があればお願いします。

(各委員意見なし)

7 報告事項

○倉吉市議会対応状況(令和3年3月)について

○教育総務課

(1) 令和3年度倉吉市教育委員会事務局機構について

○学校教育課(学校教育課長 資料に沿って説明)

(1) 区域外就学・校区外就学の承認について

(2) 不登校・問題行動の状況について

[以下、非公開]

[以下公開]

(3) 小学校運動会について

(4) 小中学校修学旅行について

(5) 第9回 適正配置協議会概要

○社会教育課

(1) 令和3年度倉吉市社会教育関係資料

(2) 社会体育施設の利用状況について

(3) 倉吉市社会教育委員の委嘱について

(4) 倉吉市スポーツ推進委員の委嘱について

(資料に沿って、社会教育課長説明)

(各委員意見なし)

○文化財課

(1) 令和2年度第3回倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会報告

(2) 倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について

(資料に沿って、文化財課長説明)

(各委員意見なし)

○博物館

(1) 令和2年度第3回倉吉博物館協議会会議報告

- (2) 倉吉博物館講座「伯耆国分寺とその時代」事業報告
(3) 自然ウォッチング⑩「春の打吹山を見よう」事業報告

(資料に沿って、博物館副長説明)

教育長 何か質問がございましたらお願いします。

委 員 ちょっとお願いというか要望というか、春の自然ウォッチングですけども、打吹山に上がって中段で分かれていくんですけども、マイクというか説明の声が後ろにいるとほとんどわからないというかですね。何か機器の関係だとは思いますがもう少し工夫できることがあれば工夫していただきたいと思います。

副館長 工夫したいと思います。

教育長 文化財課がいい道具を持ってますよね。肩にかけてしゃべったらここから出る。根鈴前課長が伝建地区を案内するときにもいつも使っていて、結構よく聞こえています。

文化財課長 共有したいと思います。

教育長 それから別件で25ページの博物館協議会の時に、今日たくさんご意見いただいたように評価のことについて、結構やっぱり委員さん方も気にしておられて博物館は控え目に計画通りできてないのでCと出してるんですけど、いやいやそうじゃなくて、やっぱりその代わりのことはこれだけでできているのでCじゃないだろうっていう意見が多数だったんです。それで、そもそもその評価の基準をこのABCでいいのかというところも私は個人的に疑問があって、Aのところは、100%以上の成果がAなんですよね。普通そんなことはほとんどないわけですから。例えばS、A、B、Cの4段階みたいな表記にしようとか。例えばですよ。そういうようなことも、今年度考えないといけないと思っていますので、ご報告しておきます。それでは、進行します。

(各委員意見なし)

○図書館

- (1) 令和2年度倉吉市立図書館利用実績について

(資料に沿って、図書館長説明)

○給食センター

- (1) 令和2年度 学校給食用食材の生産地別使用状況について
(2) 令和2年度「親子で学ぶ食の教室」保護者アンケート集計結果について
(3) くらよし 食育だより4月号

(資料に沿って、給食センター所長説明)

教育長 何か、質問がございましたらお願いします。

委 員 醤油はどこの醤油を使っていますか。材料じゃなくて、醤油そのものは県内産ですか。

給食センター所長 醤油は市内のヒシクラさんです。

委 員 安心しました。

教育長 ほかにはいかがでしょうか。

委 員 給食センターが各公民館に人気メニューを載せてくださるのを他の方にお伝えするととても喜んでおられました。それで子どもたちの中で、らっきょコロッケが人気なんだけどレシピが知りたいと言われました。

給食センター所長 栄養士と相談しながら、活かしていきたいと思います。

教育長 ほかにはよろしゅうございますか。
委 員 全体、博物館もそれからいろんなところもそうなんです、給食センターもかもしれ
ません。例えば図書館の利用、貸出本の数が出てますが、年代別の利用ジャンルがわ
かるといいなあとかですね。それから、〇〇講座の年代の分析とか、そういったこと
を分析をしていただいた上で利用数を上げる、利用者を上げる、そういった施策に結
びつけていただきたい。言ってることをわかっていただけるかどうかですけども。

教育長 年代別ですね。
委 員 大きいくりでいいです。図書館に1万人こられました、じゃあ誰が来てるのかと
いうですね。それに合わせた本の収集の仕方もあると思いますし、ヤングアダルトで
一生懸命やっておられますけども、それが本当にターゲット層が活用してるかどうか
とかですね。そういった見方を各課、施策の中で検証しながら次の施策に生かしてい
ていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

教育長 ありがとうございます。他にはよろしいでしょうか。なければ、進行させてもらい
ます。

8 その他

教育長 何か、質問がございましたらお願いします。事務局からその他の件でありますか。
教育総務課長 3月の定例教育委員会の時に、公印省略の修正方法につきまして、文書法規に確認
いたしました。基本的には取り決めがない、各担当課の判断だということで、これに
つきまして教育委員会では、修正液、修正テープによる修正は認めないということで
統一見解をしていきます。これについてはまた文章等で徹底をしていきたいと思っ
ています。

教育長 委員さん方からこの件何かございますか。事務局からその他の件。よろしいですね。
(委員承諾)

文化財課長 史跡大御堂廃寺跡整備基本計画の計画書と概要版について説明

社会教育課長 倉吉市社会教育関係資料について説明

教育総務課長 高校生の通学助成の対象一覧について説明

教育長 事務局の方からのその他はもうありませんか。委員から何かありますか。

委 員 先回の時に文化財の国庁跡のコケの話をしましたけど見てもらえましたか？

文化財課長 はい。確認して撤去しております。

委 員 ありがとうございます。

教育長 よろしいですか。では本当に今日も長時間にわたりありがとうございます。以上で、
定例の教育委員会を終了いたします。

次期委員会について調整し、次のとおり決定

日 時：令和3年6月25日（金）午後3時00分

場 所：倉吉市役所 A会議室

午後5時20分終了

9 閉会